



市内の絵画サークルの指導や座間・アートの今風での出品等を通して長年座間市の絵画普及に努められた酒井（はまみのる）氏。今回は氏の半生をたどる絵画展を開催いたします。

氏の生まれ育った北海道函館での幼少期の体験と島内平野の漁港の風景を重ね、看板を立て取り組んでこられた意欲作品「漁港風景」シリーズを中心に20点あまりの作品を展示いたします。



海中風景 (2007年)

酒井（はまみのる）

1934年 北海道函館市に生まれる。
三雲洋之助に師事。
1973～75年 フランスに留学、パリ・アカデミー・グランショウエールに学ぶ。
帰国後武蔵野美術学院に入学。
1955年21歳で第32回春陽展に初入選。現在まで
出品を続ける。会友、研究員、準会員に選出
(1975年第52回春陽展にて会員に選出)。
1964年北海道勤労者美術展にて北海道政選賞受賞
1983年第22回国際形象展に招待出品(4回)
2013年第90回記念春陽展にて中川一政賞受賞

座間市では

2003年「丁々々展」座間絵画サークル講習作品展
(酒井・吉野・光治・松山・徹・湖田・英彦)
2005年「酒井・圭二人展」出品
2011年～「座間・アートの今風」
いずれも市教育委員会主催
その他、座間市民芸術祭始画面にも出品

本人によるギャラリートーク

日時：8月19日(日) 午後2時～

会場：展示会場にて



会場案内

〒252-0021

神奈川県座間市緑ヶ丘1-1-2

ハーモニーホール座間1階ギャラリー